

3月1日(火)からがん検診申し込み受け付け開始

自分のために 大切な家族のために……

がん検診を受けましょう



●がん検診受診率50%達成
に向けた国のイメージキャラクター

がんは早期発見で治せる時代

日本人の2人に1人はがんに

わが国のがんによる死者数は、年間30万人を超え、日本人の2人に1人は一生のうちに1度はがんになり、3人に1人は、がんで亡くなるといわれています。がんは今や、最大の国民病といわれるほど、私たちにとって身近な病気です。下の図1は、平成21年の旭市の死因割合です。死因でもっとも多いのがんで、4分の1の人が、がんで亡くなっています。

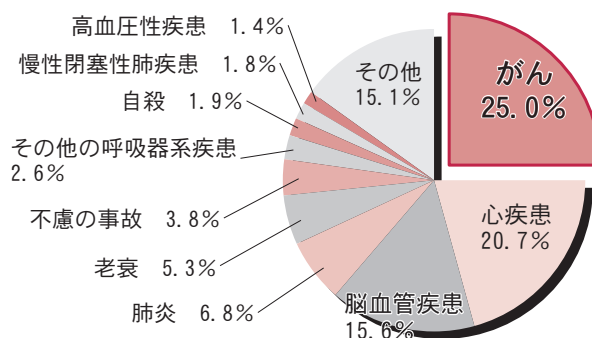
早期発見のため、積極的に検診を

がんにならないための確実な予防法はありません。一番の対策は早期発見のため、検診を受け、そして継続することです。早期発見に有効な検診の種類によつては2年に1度といわれています。自分のできる健康管理の一環として、家族のためにも、積極的に検診を受けましょう。

しかし大切なことは、がんが早期発見・早期治療により、非常に高い確率で治せる病気であるということです。図2は、早期発見によりほぼ完治したと認められる5年相対生存率のデータです。胃がんで95・2%、乳がんでは、97・7%という非常に高い数値が出ています。早期に発見できれば、がんは決して怖い病気ではないということです。

※資料…厚生労働省 平成21年人口動態統計

図1 (平成21年 旭市死因割合)



旭市でもがんで亡くなる人が多いのですが……



早期に発見
できれば、
ほぼ完治できます！



図2 (がんの5年相対生存率)



がんの統計2010年版(財団法人がん研究振興財団)

interview

毎年検診を受けていて
本当に良かった……



市内在住
56歳 女性

初めてがん検診を受けたのは35歳ぐらい。職場で「がん検診を受けてください」と言われ、職場のほとんどの人が受けていたので、意識せず、当たり前のように受け始めました。

何年か受けていると、自覚症状はまったくなかったのですが、2回ほど要精密検査になりました。そのときの精密検査では異常はありませんでしたが、その後の検診で3回目の要精密検査となり、早期の「胃がん」が見つかりました。40歳代の初めごろでした。

がんと言われたときは、まさか自分が……。本当に「まさか」しか、ありませんでした。

主人と子ども2人は、何も言いませんでしたが、内心は私より驚いているのが分かりました。子どもたちは当時、専門学校生と高校生でしたから、私も子どもを残しては(天国へ)いけないという感じでした。診断を受けてから手術が無事終わるまでの間は、とにかく子どもがいるから生きてあげないと、という気持ちが強かったです。手術が無事終わったときは、ほっとしました。進行性の胃がんだったので、早期に治療ができて、本当に良かった……。

がんと告知されてから、今年で15年になります。手術では、胃の3分の2を切除しましたが、医師から2、3年後には、好きなものを食べても良いと言われ、今では何の支障もなく、孫の面倒を見ながら元気に暮らしています。あのころ検診を毎年受けていて、本当に良かったと思っています。

がん検診などの 申し込みが始まります

【対象】

市内に住民登録があり、各検診の対象年齢に該当する人

【費用】

無料

【申し込み方法】

旭市健康カレンダーにある申し込みはがき、または官製はがきに必要事項を記入して、旭市保健センターへ、郵送（必着）またはファクスで申し込んでください。旭市保健センター・飯岡保健センターの窓口で直接申し込みすることもできます。

※胃・子宮・乳がん、骨粗しょう症予防の検診は、完全予約

制です（指定日予約となりますが、変更可能です）。

【申し込み期間】

3月1日（火）～22日（火）

【検診会場】

○集団検診／各保健センター

○個別検診／指定医療機関

※医療機関名は検診通知に記載してあります。

【注意事項】

○平成21・22年中に受けた検診は、申し込みをしなくても、検診通知を郵送します。

○過去2年間、受けていない検診は新たに申し込みが必要です。

○旭市健康カレンダーを2月下旬から、区長を通じて各戸に配布しています。また各支所および旭市・飯岡保健センターでも配布しています。

＜申し込み・問い合わせ先＞

〒289-2504

旭市二の2787-1

健康管理課（旭市保健センター）

☎ 63-8766

FAX 64-1618



▲平成23年度健康カレンダー

申し込みから検診まで

1) 検診を選択

希望する検診と対象年齢を、下記の表で確認してください。

2) 申し込み

◆期間

3月1日（火）～22日（火）【必着】
必要事項（住所・氏名・生年月日・電話番号・希望の検診名）を明記して郵送またはファクスで申し込んでください。

3) 予約の完了

申込者へ検診通知を発送します。

4) 予約日の確認

検診通知が届いたら、必ず日程を確認してください。都合の悪い場合は事前に健康管理課へ連絡し、日程を変更してください。
日程変更期間／4月11日（月）～18日（月）

5) 検診の実施

予約日に指定された保健センター（個別検診は指定医療機関）で検診を受けてください。

6) 検診の結果

後日、検診の結果が郵送されます。精密検査が必要となった場合は、必ず医療機関での検査を受診しましょう。

＜検診内容と対象年齢＞ ※自覚症状のある人、経過観察中の人は医療機関で受診してください。

	検診項目	内 容	対象年齢	申し込み期間
がん検診	胃がん検診	バリウム造影（胃部レントゲン）	40歳以上（S46.12.31以前生）	3月1日（火）～22日（火） ※胸部レントゲン検査は、検診の当日まで申し込み可能です。
	乳がん検診	乳房超音波検査	30～39歳の女性（S47.1.1～S56.12.31生）	
		マンモグラフィー検査	40歳以上の女性（S46.12.31以前生）	
	子宮がん検診	子宮頸部細胞診	20歳以上の女性（H3.12.31以前生） ※隔年受診【2年に1回の受診】	
	胸部レントゲン検査	胸部レントゲン撮影	40歳以上（S46.12.31以前生）	
その他の検診	大腸がん検診	便潜血反応検査	40歳以上（S46.12.31以前生）	3月1日（火）～9月27日（火）
	前立腺がん検診	血液検査（PSA測定）	50歳以上の男性（S36.12.31以前生）	3月1日（火）～9月30日（金）
	肝炎ウイルス検診	C型・B型肝炎ウイルス検査	40歳で過去に肝炎ウイルス検診を受けたことのない人（S46年生まれ） ※対象年齢外の人、問い合わせてください。	3月1日（火）～8月30日（火）14：30まで
	骨粗しょう症予防検診	骨密度測定（踵部（かかと）超音波検査）	20歳～70歳までの5歳刻みの女性	3月1日（火）～22日（火）
	歯周疾患検診	口腔内診査 歯科保健指導	40歳、50歳、60歳、70歳	3月1日（火）～9月30日（金）